



おくざき ゆうこ
奥崎 裕子 議員

令和5年目標 町民と行政、双方の声や思いを橋渡しできるように努力していく。よりよいまちづくりのために、議員として何ができるのか考えながら、学び、行動していく。

令和5年評価 様々な情報や下川の現状をもっと知る必要があった。多くの人との対話が足りていなかった。議員研修やほかの市町村の取り組みなどを参考にしながら、少しずつではあるが学ぶことができた。

令和6年目標 ともに考え方を出していけるような環境づくりに努める。
議員活動の情報発信に取り組む。

令和5年目標 総務産業常任委員長として、適切な委員会付託の審査とその経過が町民にも伝わるような委員長報告の内容とする。

令和5年評価 委員長報告の内容をできる限りわかりやすくしたいと努めたが、詳細に報告することは紙幅の関係もあり中々かなわないことが多かったが、文章の表現や伝え方は委員の積極的な参加もあり文言の精査に時間を十分にかけることができた。

令和6年目標 審議審査においては、町民の視点に立った積極的な議論の参加と議決をしていく。地域課題の解決のために行政から提案される提案に対して問題は何か的確にとらえられるよう、適切な情報収集や課題整理などに努める。



おばら よしおき
小原 仁興 議員



なかた ごうのすけ
中田 豪之助 議員

令和5年目標 町民目線、素人感覚を忘れることなく議員間討議を深め、町政について監視、批判、評価を行う。

令和5年評価 先進事例の調査研究により提言を行うことは実現できている、と思う。町政についての監視、批判は引き続き向上させていかなくてはならない。

令和6年目標 町民目線、素人感覚を忘れることなく議員間討議を深め、町政について監視、批判、評価を行う。

持続的なまちづくりのために町民の意見の把握、先進事例の調査研究に努め政策提言を行う。

令和5年目標 冬の快適な生活を維持するため、高齢者などの生活弱者の声を拾い、町の除雪体制の改善を図るための提案を行う。

令和5年評価 町の除雪体制の改善について令和6年度からGPSを使った除雪車両の管理を行う。それによって現在どこを除雪しているのか町民も知ることができて無駄のない除雪が行われる予定である。今後はその除雪体制の成果を検証していきたい。

令和6年目標 町民との対話を重視し、町民の疑問や不満など小さな声を拾い、解決に向けた素早い行動を心掛ける。



おおにし いさお
大西 功 議員



さいとう よしのぶ
斎藤 好信 議員

令和5年目標 少子高齢化に伴って、子育て環境の整備と高齢者が生き甲斐の持てる就労支援を充実させていきたい。

令和5年評価 子育て世代の経済的負担軽減への支援策として長年取り組んできた、高校生までの医療費無償化の実施が決まる。さらに、町外の高校へ通う高校生への通学費助成については、実施する方向に道筋をつけたと考える。

令和6年目標 高齢者の方が住み続けられる「まち」の在り方、健康寿命の延伸への支援については引き続き政策提言を行っていきたい。